

国内 56 例目（沖縄県）の CSF（豚コレラ）が発生！！

令和2(2020)年2月2日、沖縄県沖縄市において CSF の疑似患畜が確認されました。国内では1月15日(沖縄県うるま市)に続き56例目、沖縄県では5例目(農場数は関連農場含め計8農場)となります。

◇発生概要

1 発生場所及び飼養状況

所在地：沖縄県沖縄市
飼養状況：1,857頭

2 経緯

2月1日：国内52～55例目の移動制限区域内農場から、飼養豚が死亡している旨の通報を受け、家畜防疫員が立入検査を実施。

2月2日：家畜保健衛生所の精密検査により、CSFの疑似患畜であることを確認

3 対応

発生農場の飼養豚全頭に対し、直ちに殺処分等の防疫措置が実施されます。

◇野生イノシシの検査(岐阜県での初発月(H30.9月)から現在までの検査状況)

(令和2(2020)年1月24日時点)

県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)	県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)
岐阜県	1,152	2,980	石川県	16	231
愛知県	112	1,481	滋賀県	116	487
三重県	34	1,323	埼玉県	57	655
福井県	47	407	群馬県	18	737
長野県	160	585	静岡県	62	901
富山県	34	213	山梨県	3	85

上記12県以外1,381頭検査し、全頭陰性であることを確認

※栃木県(2月1日時点)では捕獲イノシシ334頭及び死亡イノシシ33頭検査し全頭陰性を確認

豚飼養者の皆様は、飼養衛生管理基準の再チェックと徹底をお願いします。(特に以下の事項を重点的に実施してください。)

- ・野生動物の侵入防止対策の徹底
- ・飼養豚の異状の有無の確認
- ・異常豚発生時の早期通報の徹底
- ・農場出入口での消毒の徹底 等
- ・循環型飼料を給与する場合は、必ず適切に加熱処理されたものを給与

野生イノシシ対策として、防護柵や消毒ゲートを積極的に設置しましょう

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県央家畜保健衛生所 宇都宮市平出工業団地6-8
TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 携帯:090-7205-0895 (夜間・休日)

県南家畜保健衛生所 栃木市惣社町1439-20
TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)

県北家畜保健衛生所 那須塩原市緑2-12-14
TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)